

2021年6月3日

各位

SBIホールディングス株式会社

新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施について

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、職域での新型コロナウイルスワクチン接種を開始する政府発表方針に沿い、ワクチンの職域接種に全面的に協力することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

当社グループは、政府方針に沿った運営体制の確認、医療従事者との連携を十分に確保した上で、政府よりモデルナ社製ワクチンの配布を受け次第、6月21日（月）を目途として開始するべく準備を進めてまいります。

ワクチン接種の対象者は、首都圏に勤務する当社グループ従業員（約5,000人）とその家族、ならびに当社グループに常駐する業務委託先社員で、希望する者全員とする予定です。また、従業員等の接種が終了した後は、当社グループ出資先や提携先等へも医療従事者リソースの提供等を検討してまいります。

当社グループではこれまで、全面提携する医療法人社団 T.O.P ドクターズ 東京国際クリニックと連携して、当社グループの希望する全従業員に対する抗体検査や2回にわたるPCR検査（のべ約10,000人）を実施したほか、インフルエンザワクチンやMR（麻しん風しん混合）ワクチンの職域接種を実施した実績を有しております。

このたびの新型コロナウイルスワクチンの職域接種におきましても、同クリニックと連携して十分な医療従事者リソースおよび設備を既に確保し、政府よりモデルナ社製ワクチンの配布を受け次第、接種を開始することが可能と考えており、当社グループだけでなく広く出資先や提携先等に対しても接種環境を提供することで、一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束し、すべての方々が日常を取り戻すことができるよう、当社グループでのワクチン接種を通じて日本経済の早期回復に寄与してまいります。

【概要】

開始日： 2021年6月21日（予定）
場所： SBIホールディングス本社
ワクチン： 政府より配布されるモデルナ社製ワクチン

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126